

# Entrepreneur Candidate Club ECC-iCAP #15

起業家×研究者×技術者が  
京都大学のサイエンスで起業する  
プラットフォーム

—科学のフロントランナーが語る未来世界—

## メディカル産業の 基盤を支える技術特集！

研究者プレゼンによる  
起業マッチングイベントの  
パイオニアが  
リアルイベント@東京開催！

2023.

2.24 金

無料

リアル開催

[Presentation]

18:30 - 19:45

[Discussion]

19:45 -

開催場所

京都アカデミアフォーラムin丸の内

(新丸の内ビルディング10階)

15回目を迎えるECC-iCAPイベント！

今回は、経営人材を募集している3つの事業化前技術/  
スタートアップのご紹介と、各登壇者を囲んでの  
Deep discussionを行います。

リアル対話だからこそ聞ける、あんな話やこんな話。  
大学発技術で起業を志す皆様、DeepTechに関心のある  
皆様のご参加をお待ちしています。

ポスドク・院生・  
学部生も大歓迎！

Opening

18:30～18:40

Presentation

18:40～19:45

人工リボソームによる生体ポリマーの再発明

青木 航 (京都大学大学院農学研究科 助教)

iPS細胞由来間葉系幹細胞の事業化の可能性

池谷 真 (京都大学iPS細胞研究所 准教授)

金ナノ粒子の自己集合を武器に大学に企業に冒険の旅

福岡 隆夫 (京都大学大学院工学研究科 研究員/アーカイラス株式会社 代表取締役)

※発表者、タイトルは変更となる場合があります。

Deep discussion

19:45～ (軽食あり)

テーブルを囲み、研究者/スタートアップと  
起業家候補(あなた)とで、技術が拓く未来  
を熱く語り合しましょう！



申し込みは  
こちら！



<https://bit.ly/3ZXFlum>

お問い合わせ：ECC-iCAP事務局 [ecc-icap@kyoto-unicap.co.jp](mailto:ecc-icap@kyoto-unicap.co.jp)

主催：京都大学イノベーションキャピタル株式会社

共催：京都大学産官学連携本部

ECC-iCAPは、起業家と京都大学テクノロジーのマッチングを目的として  
京都大学イノベーションキャピタル株式会社が運営するクラブです。  
過去イベントは京都iCAPのFacebookをチェック！

## 登壇者略歴

### 青木 航

京都大学大学院農学研究科 助教



#### 学歴

2013年03月 京都大学 博士（農学）

#### 職歴

2010年 日本学術振興会 特別研究員 DC1

2013年 日本学術振興会 特別研究員 PD

2015年-現在 京都大学 大学院農学研究科 応用生命科学専攻 助教

2015年-現在 京都バイオ計測センター 招聘研究員

2016年-2020年 科学技術振興機構 さきがけ「1細胞解析」領域 研究員（兼任）

2019年-現在 Barcodebody Co., Ltd. 研究開発委員会専門委員

2022年-現在 京都大学創発PI

### 池谷 真

京都大学iPS細胞研究所 准教授



1998年 京都大学大学院理学研究科 修士課程 卒業

2001年 京都大学大学院理学研究科 博士課程 修了（理学博士）

2001年 理化学研究所（神戸）研究員

2009年 熊本大学発生医学研究所 准教授

2010年 京都大学再生医科学研究所 研究員

2011年 京都大学iPS細胞研究所（CiRA）准教授

2016年 京都大学iPS細胞研究所（CiRA）准教授（独立PI）

2016年 武田薬品工業との共同研究プログラム（T-CiRA）研究主宰者

2018年 村尾育英会学術奨励賞、日本再生医療学会賞（基礎部門）、ドイツ・イノベーションアワード ゴッドフリード・ワグネル賞

2019年 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞研究部門

### 福岡 隆夫

京都大学大学院工学研究科 研究員／アーカイラス株式会社 代表取締役



信州飯田の生まれ。同志社大学大学院工学研究科修了。外資化学企業の研究員、血糖センサーで知られる企業のグループリーダー。

2000年 金ナノ粒子の美しさに魅せられ遊学生活、京都起業家学校第1期生。

2001年 個人提案が京都市ベンチャー企業Aランクに認定、アーカイラス・エンジニアリング合資会社設立。しかし、生年月日を同じくする前勤務先の元同僚がリストラで自殺。世の豊かならざるに憤る。

この頃、国際学会でS. Nie先生（プラズモニクスの著名研究者）にアイデアをぶつけ、金ナノ粒子の機能発現には集合集積状態に意味があると確信。

2004年 同志社大、兵庫県大の非常勤研究員

2013年 貴金属に関わる研究助成ゴールド賞を受賞、賞金でプラズモニクナノタグの研究開始。

2019年 京都大学COIの非常勤研究員、その傍ら競走的研究資金で研究継続。

2022年 共同研究者とアーカイラス株式会社を創業。

## ECC-iCAPとは？

『20年後の未来を変える』京都大学の研究者とエンジニア、ビジネスパーソンを結びつけ、京大研究シーズの事業化を目指すためのプラットフォームです。

会員数：約500名、社

起業に興味のある方、ECC-iCAPメンバーとして事業創造にトライしてみませんか？

<https://www.kyoto-unicap.co.jp/ecc-icap/>

